

戦争させない・憲法9条守れ!

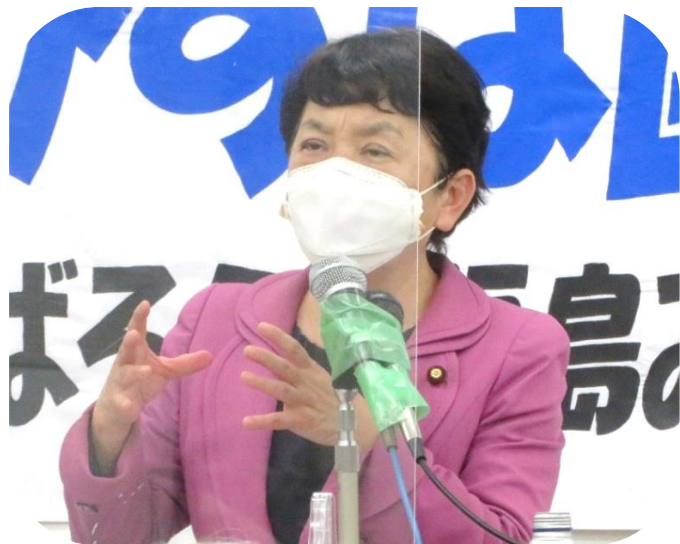


福島みずほ国政報告会
主催:かんばろ!福島みずほ神奈川県協議団

司会は飯島典子さん



主催者を代表してあいさつする高梨晃嘉 共同代表



講演する福島みずほ党首 参議院議員

福島みずほ 国政報告会

敵基地攻撃は明らかに憲法違反だ!

政治は国民の幸福のためにある!

十一月二十九日(火)、悪天候のなか、横浜市内で「福島みずほ国政報告会」が開かれました。主催は「福島みずほ神奈川県応援団」(姉崎憲敏事務局長)。

主催を代表して高梨晃嘉共同代表は「2022年、大変厳しいなか、皆さんのご支援で福島みずほさんを再び国会に送ることができた。沖縄・南西諸島のミサイル配備そして台湾有事を口実に日米の共同軍事作戦・演習がこれまで十六回を数え、大変危険な動きをしている。私たちは今こそ中国と戦争しない、どこの国とも戦争させない声を掲げなければいけない。敵基地攻撃・反撃能力など議論されているが、岸田内閣が進める軍拡と改憲の動きをストップさせるため、福島みずほ議員を先頭に共に頑張ろう」など訴えました。

武力で
平和は
つくりたい

**憲法
活かす!**



閉会の挨拶する姉崎憲敏 事務局長



講演会参加者

福島みずほ党首 決意も述べる

講演で福島みずほ党首は「安倍国葬」の問題点、「旧統一教会問題」「自民党日本国憲法改正案」の問題点、問題になっている「沖縄本島と南西諸島における自衛隊配備とミサイル」など年末までに改定を目論む「安保3文書」新たな国家安全保障戦略・防衛計画・中期防衛力整備計画など岸田内閣が強行しようとする危険性など多岐にわたって解説。その中で私たちの課題は「9条を変えさせない、戦争をさせない、人権・差別をさせないなど。憲法が定める個人の尊重、幸福追求権、生存権、労働基本権、集会結社の自由、表現の自由、法の下の平等」と述べ、「政治は希望だ! 来春にも予定されている統一自治体選挙につき、多くの候補者を擁立し、共に闘いたい」と決意も述べました。参加者は六十三名。